

道

2020・5・27

通信 No 1586



皆さんお元気ですか。

私はアルトの手塚美千代です。

メゾソプラノの多田さんからリレー・エッセイをバトンタッチされました。私は毎日 DVD をみたり、CD を聴いて歌を忘れないようにしています。51 周年の演奏会が出来なくて残念でした。

シャクナゲ

私は幼い時両親を亡くしました。母は 2 歳 父は 11 歳の時です。

戦中 戦後、兄姉たちに育ててもらい、苦しい時も悲しい時もありました。小学校の 6 年の時でした。みんなの前で独唱をした時先生に褒められ、うれしかったことがありました。大人になってからも何かあるごとに歌っていました。

20 年前に合唱団「道」にいた人に誘われ入団し今に至っています。練習にも休まず続けてこられたことは、家族の理解があったからだと思います。夫の理解が一番です。ロシア旅行にも行きました。感謝です。中山先生、小坂先生、二宮先生、運営委員の皆さんに感謝です。

大きな声で歌える時まで身体を鍛えておきます。皆さんも頑張りましょう！

テノールの小林さんにバトンタッチします。

練習再開に向けてのアンケートにご協力ください (6 月も練習は中止です)

公衆衛生学の専門用語ですが「地区診断」という言葉があります。これは地域の情報を収集し、その地域や集団の状況を把握して対策を立てる手法です。集団は一人一人の集まりです。一人一人の小さな声・弱い声も丁寧に拾い上げていく事は全体の利益に通じるものだと思っています。

コロナの封じ込めに成功している国の首脳達に共通することは、決断力の早さ、積極的な情報公開、弱者に寄り添う姿勢などと報じられています。とても学ぶところがあります。

今回のアンケートは、皆さんの思いを知り、「どんな人でも安心して団の活動に参加できる」ことを基本に「未曾有の経験なので総力で困難な問題に向かっていく知恵を出してもらおう」。何よりも団員の皆さんに寄り添った形で今後の活動を計画するなどの狙いをもって設問を考えてみました。なるべく多くの方に提出していただくと助かります。締め切りは 5 月 30 日まで。

< 第 2 弾 笑って、免疫力を上げよう、！ 川柳… 6 連発～！ >

- ・見栄はって 杖はいらぬと傘を持ち
- ・カード増え 暗証番号裏に書き
- ・なあ お前 穿いてるパンツ俺のだが

- ・クラス会 食後は薬の説明会
- ・何回も 話したはずだが初耳だ
- ・お若いと 言われて帽子を脱ぎそびれ